

上天草市議会だより

えがお



2019年2月15日発行

第33号

発行：上天草市議会

編集：上天草市議会

広報編集特別委員会

TEL:0964-26-5536(直通)



主な内容

- 12月定例会 …… P 2～5
- 決算報告 …… P 6～7
- 一般質問 …… P 8～14
- 議会報告会 …… P 15



がんばろう！熊本！

「平成28年熊本地震」
私たちは忘れない！！

12月定例会

12月定例会は、11月30日から12月20日まで開催され、条例5件、予算9件、決算認定4件、議員発議5件、その他5件を審議し、すべての議案を原案どおり可決、認定、同意しました。

条例制定・改正 (主なもの)



○上天草市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第10条第1項の規定に基づく準則を定める条例の一部を改正する条例の制定について

法律の一部改正に伴い、上天草市の工場立地特例対象区域の指定に係る熊本県地域未来投資促進基本計画の変更が国の同意を得たことから、対象区域を見直すとともに、工場等の敷地面積に対する緑地面積及び環境施設面積の割合を緩和することで、工場等の新設や増設を促進するため条例の一部を改正するもの。

○上天草市保育所条例の一部を改正する条例の制定について



▲建設中の龍ヶ岳保育園

平成29年3月31日をもって廃止した高戸保育園に続いて、樋島保育園及び大道保育園を廃止し、これらの3園の統合保育園として、平成31年4月1日付けで龍ヶ岳保育園を設置する必要があるため、条例の一部を改正するもの。

指定管理者の指定



○上天草市地域交流センター スパ・タラソ天草

指定管理者
株式会社 ウェルネスディベロップメント

指定期間
平成31年4月1日から5年間



▲スパ・タラソ天草

○上天草市大矢野自然 休養村管理センター

指定管理者
特定非営利活動法人NPO支援機構

指定期間
平成31年4月1日から3年間



▲大矢野自然休養村管理センター

新議員の紹介



氏名 なにかわ まさひこ 何川 雅彦

所属 無所属

出身地 大矢野町

平成30年11月18日執行の市議会議員補欠選挙で当選し、就任しました。

人事案件



上天草市監査委員

識見を有する者

杉田 省吾 (大矢野町)

議案質疑

12月10日の議案質疑の一部を要約して掲載します。

- 問** 奨学金貸付金事務事業684万円の減額について、受給者数が見込みの65名に対し、40名の受給者となっているが、申請者数は何名だったのか。また、申請者全員が選考されたのか。
- 答** 平成30年度の申請者数は、40名で全員が選考されています。その内訳は、高校生27名、大学生13名です。
- 問** 登立小学校ブロック塀改修等工事(国補正1号)520万円の増額について、国の補助率は何%か。
- 答** 国庫補助率は、3分の1となっています。
- 問** 上小学校の土留ブロック改修工事200万円の増額について、国の補助対象外か。対象外であれば、この他に補助対象となった学校はあるのか。
- 答** 今回、国の基準は、ブロック塀が対象となっており、土留ブロック積は対象外となっています。全体で補助対象となっているのは、登立小、阿村小の一部でその他の学校分は、補助対象ではありません。

補正予算 (主なもの)



小中学校校舎営繕事業

7億8,434万円

小中学校校舎等の修繕費、空調設備事業費、ブロック塀等改修工事費を補正予算に計上するもの。



公共交通等対策事業補助金

960万4千円

社会インフラとして、市内を運行する路線バス運行事業者に対して、赤字欠損額を補填する補助金を交付し、地域公共交通の維持を行うもの。

市有管理財産事務事業

611万1千円

倒壊の危険性があるブロック塀を取り壊し、フェンスを設置するもの。

常任委員会

本会議で委員会に付託された議案について、常任委員会で審査しました。その経過と結果について報告します。

総務常任委員会

12月11日

市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定



問 この改正で、支給額の増額はありますか。

答 6月と12月に支給する期末手当の支給率を均等にする改正であり、支給額に変更はありません。



一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定



問 今回の条例改正は人事院勧告に基づいた改正だが、どれだけの増額を見込んでいるか。

答 平成26年から5年連続で、人事院勧告に準じて引き上げをしています。本年度は0・16%の引き上げになっており、給与と期末勤勉手当等も含め、総額約873万円の増額というところで試算しています。

平成30年度
一般会計補正予算
(第5号) (所管部門)



問 ブロック塀改修等工事について、小学校教員住宅などのブロック塀工事等の費用が計上されているが、市が管理する施設について

改修等は完了したのか。

答 監理課において調査した結果、建築基準法に不適合なブロック塀について、全て改修等を予定しています。

その他は、各所管課等において対応することとしています。



問 地方バス運行等特別対策補助金は市内全路線を対象とした赤字か、もしくは特定路線の赤字に対する補助なのか。

答 特定路線の赤字ではなく、上天草市管内の22路線全体で、欠損額に対する補助金です。不採算路線において乗り合いタクシーの代替措置で対応できないかなど、

効率的な運行の見直しを考えています。

経済建設常任委員会

12月12日

企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第10条第1項の規定に基づく準則を定める条例の一部を改正する条例の制定



問 対象事業者は10社ということであったが、会社名を教えてください。

答 ヤマハ天草製造株式会社、株式会社日本冷熱天草工場、天草池田電機株式会社、株式会社マルチコンポジット、山陽木材株式会社、山陽理財株式会社、株式会社拓洋、株式会社ユニテクノ、九州ワコー製造株式会社熊本工場、公進ケミカル株式会社天草工場、以上10社です。

平成30年度
一般会計補正予算
(第5号) (所管部門)



問 有害鳥獣捕獲委託料について、市としてイノシシ対策をどう考えているのか。

答 根本的な対策として、イノシシの棲み処を無くす、餌になる物を無くす、例えば、収穫しない柿の木などを伐採するなど、すでに試験的に取り組んでおり、今後地域への拡大を考えています。

問 通学路でのイノシシの目撃情報もあり、防災行政無線等で注意喚起は出来ないか。

答 関係課を交えて検討させていただきます。



文教常任委員会
12月13日

上天草市保育所条例
の一部を改正する条例



問 統合により保育園から遠い地区の送迎バスの運行の考えは。

答 送迎バスの運行は行わず3年間を期限とし、ひと家庭あたり、月4000円の補助金を出します。

平成30年度
一般会計補正予算

(第5号) (所管部門)



問 樋島老人福祉センターエアコン改修工事費の内訳は。

答 機械機器が4台で約280万円、配管設備及び廃棄処分等の経費として約400万円を予定しています。

問 スポーツ合宿誘致事業について、応援旗の作成費用が計上されているが、市が贈呈することになるのか。

答 応援旗は、初参加校のみに贈られるもので、市が主体となった団体で贈呈するものです。

意見 合宿誘致事業は、立ち上げは行政がやるにしても最終的には体育協会や各種目の団体が請け負うのが本来のあり方だと思う。市の関わり方について他の大会等と一貫性を持たせるよう改めて考えるべきである。

問 通学路の危険ブロックの把握はしているのか。

答 各学校で調査を行い、学校ごと個別に対策をお願いしています。

意見 民間の危険ブロック塀への対策については、国庫補助があると思うので、活用に向けて考えてほしい。

問 小中学校のエアコン整備に伴い給食調理場も同時に使用した場合の容量は考慮しているのか。

答 今後、給食調理場を増設した場合でも対応はできる状況です。

問 小中学校にエアコンを設置した場合、年間の電気料はどのくらい増える見込みか。

答 3千万円程度増加すると見込んでいます。

平成30年度
国民健康保険特別会計
(事業勘定) 補正予算



問 今年度から来年度にかけての国民健康保険税の改正の見込みは。

答 現在のところ、保険税を上げるようなことは考えていません。

平成30年度
介護保険特別会計補正予算
(第3号)



問 介護予防サービス等諸費の減額の要因は。

答 介護予防サービス計画給付費の減額にともなうものです。

平成30年度
水道事業会計補正予算
(第2号)



問 一般会計からの補助金は決定基準があるのか。

答 総務省が定める地方公営企業繰出金に基づいています。

平成29年度 決算報告

一般会計約171億円 他8会計を認定

決算特別委員会に付託された一般会計および特別会計について、平成30年10月16日から18日に審査を行いました。なお、12月定例会において採決の結果、全会計が賛成多数で認定されました。

主な審議内容

総務企画部所管

問 移住お試し施設賃借料について、施設はこの地区にあるのか。また利用状況は。

答 大矢野町登立白涛地区の高台にある物件であり、利用日数は36日間、利用人数は18名でした。利用者からは、「数年前の移住を見据えた情報の収集ができた。この施設での体験が大変参考になった。」という意見を得ています。

経済振興部所管

問 樋島漁協損失補償弁済金について、最終支払年度が平成31年4月であるが、今後の対策は。

答 粘り強く催促していきます。最終的には、裁判についても視野に入れて検討しなければならないと考えています。

建設部所管

問 市営住宅の滞納について、滞納世帯数と最も古い滞納はいつからか。

答 現年度の滞納世帯は18世帯、165万円の滞納となっています。また、過年度は39世帯、1135万3552円であり、最も古い滞納は平成11年度から滞納となっています。

市民生活部所管

問 窓口業務委託料について、課題や市民からの意見はあるか。

答 課題としては、庁舎間での取り扱い件数に差があるため、委託社員一人当たりの業務量の平準化があります。また、窓口業務を外部委託したことによる、市職員の実務経験不足があげられます。平成28年度に実施した市民アンケート調査では、好評を得ている一方で、要望や相談を気軽に言えなくなつたとの意見がありました。

(○：賛成 ●：反対 /：欠席 -：議長は除く)

議案番号	議案名	結果	表決数	木下文宣	何川誠	嶋元秀司	何川雅彦	宮下昌子	西本輝幸	高橋健	小西涼司	新宅靖司	田中万里	北垣潮	島田光久	津留和子	桑原千知	田中辰夫	園田一博	
発議第6号	平成29年度上天草市歳入歳出決算認定に対する附帯決議の提出	原案可決	14・1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—	
発議第7号	平成29年度上天草市水道事業会計決算認定に対する附帯決議の提出	原案可決	14・1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—
発議第8号	平成29年度上天草市下水道事業会計決算認定に対する附帯決議の提出	原案可決	14・1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—
発議第9号	平成29年度上天草市立上天草総合病院事業会計決算認定に対する附帯決議の提出	原案可決	14・1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—
発議第10号	上天草市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	15・0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

健康福祉部所管

問 不妊治療費助成事業について、平成29年度に始まった事業であるが、申請件数は何件だったのか。

答 特定不妊治療費助成金申請者が8件、一般不妊治療費助成金事業申請者が4件でした。

教育部所管

問 教職員住宅の解体について、平成29年度の解体場所はどこか。また今後の解体計画はどうなっているか。

答 松島町合津地区の今村教員住宅2棟4戸です。教職員住宅の処分計画では、36戸を今後5年間で解体する計画としています。

上天草総合病院事業会計

問 現在の財政状況として、医師不足により収益が伸び悩んでいるとのことだが、病院全体で改革に取り組む必要があると思う。そういった改革の計画はあるか。

答 事務部門会議や経営会議、運営会議などを月1回開催しています。事務方の勉強だけではなく、医師、看護師、エックス線技師等も含め、病院の職員間で情報を共有し、意識の改善を図っています。

決算認定に対する 附帯決議を提出

4つの決算認定議案が可決されたのち、各議案に対する附帯決議の提出について、北垣潮決算特別委員長から議案が提出され、賛成多数で可決しました。

これは、昨年度、決算審査で指摘した事項が改善されておらず、また監査委員から昨年度と今年度、同様の指摘がなされていることから、一度、委員会としての意見を執行部に示す必要があるとの考えから提出したものです。

決算特別委員会



	委員長	北垣 潮
	副委員長	小西 涼司
	委員	木下 文宣
		何川 誠
		嶋元 秀司
		宮下 昌子
		高橋 健
		田中 万里


賛否表




主な議案などの賛否について、下記のとおり公表します。
(議案名は一部省略しています)

議案番号	議案名	結果	表決数	木下文宣	何川誠	嶋元秀司	何川雅彦	宮下昌子	西本輝幸	高橋健	小西涼司	新宅靖司	田中万里	北垣潮	島田光久	津留和子	桑原千知	田中辰夫	園田一博	
議案第90号	平成30年度一般会計補正予算(第5号)	原案可決	15・0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第100号	平成30年度一般会計補正予算(第6号)	原案可決	15・0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第1号	平成29年度上天草市歳入歳出決算	認定	14・0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第2号	平成29年度上天草市水道事業会計決算	認定	14・1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—
認定第3号	平成29年度上天草市下水道事業会計決算	認定	14・1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—
認定第4号	平成29年度上天草市立上天草総合病院事業会計決算	認定	14・1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—

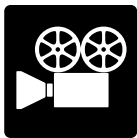
一般質問

12月定例会では9人の議員が一般質問を行いました。

日程	議員氏名	質問事項	一般質問動画
12 / 14	田中 万里	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 教育環境の向上と子育て支援について ▶ 観光振興と交流人口の拡大について ▶ 地域に根ざした稼げる産業づくりについて ▶ 未来のための社会資本整備について 	
	高橋 健	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 上天草総合病院の現状及び将来の展望について ▶ 上天草市における介護について 	
	北垣 潮	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ふるさと納税について ▶ 天草四郎ミュージアムについて ▶ 獣害対策について 	
	嶋元 秀司	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 児童虐待の現状について ▶ 防災について ▶ 空き家対策について ▶ 水産業振興について 	
12 / 17	島田 光久	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 人口減少の現状と対策の方向性について ▶ 市民の健康づくり推進について 	
	桑原 千知	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 通学路における防犯カメラの設置について ▶ 国際的な自治体間の交流について ▶ (仮称) 大矢野宮津地区複合施設の整備について 	

日程	議員氏名	質問事項	一般質問動画
12 ／ 17	新宅 靖司	▶ 合津川河川改修について ▶ 旧龍ヶ岳町産業振興資金融資損失補償について	
12 ／ 18	宮下 昌子	▶ 所信表明について ▶ 教職員の働き方について ▶ 漁業法改正について	
	小西 涼司	▶ 二期目の市政を担うにあたって	

一般質問の動画配信について



上天草市議会では、本会議の様子を、本会議終了後から市議会ホームページで配信しています。

各議員の質問事項の横に一般質問の録画映像のホームページの2次元コードを掲載します。

お手持ちのタブレット端末や、スマートフォンの専用アプリで、2次元コードを読み取ると、各議員の一般質問の録画映像が御覧いただけます。



注意（免責）事項

△配信している映像は本市議会の公式記録ではございません。

△発言の訂正や取り消しが行われた場合、当該箇所の映像や音声を消去する場合がございますので、ご承知ください。

△公式記録は会議録をご覧ください。

△タブレット端末、スマートフォンでの視聴は、大量のデータ通信が発生しますので、Wi-Fi 接続、又は定額通信サービス環境での視聴を推奨します。

その他の注意（免責）事項に関しましては、下記ホームページに記載していますので、御視聴前に御一読ください。

上天草市議会インターネット中継

URL:<http://kiamagikai.sakura.ne.jp>

議会のあれこれ、
解説します

○本会議

議員全員が集まって話し合い、それでよいのかどうかを決める会議をいいます。議会としての権限、能力は、本会議に認められており、議会の議決、同意、決定、承認、採択等は、本会議で行わなければ法的な効力は生じません。

○委員会

市の仕事はたくさんあるので、本会議だけでは詳しいことまで話し合うことができません。そこで、少人数の議員でグループをつくり、分かれて会議をしています。このグループを委員会といいます。

いつも置かれてある委員会を常任委員会と呼び、特別に話し合わなければならぬ問題があるときにつくられる委員会を特別委員会といいます。



高校生までの医療費の無料化を早急に！



6月か7月からと思っている

田中 万里 議員



田中 高校3年生までの医療費の無料化を拡大するというところで、子育て世代の市民は大きな期待を寄せている。4年間の間に成し遂げられれば良いが、現状としては、早急に行ってもらえないかという声も多く、来年度か、再来年度かとよく尋ねられる。予定としては、来年度か、再来年度か何う。

市長 子ども医療費助成事業の高校3年生までの拡大については、これから予算編成になります。早い時期が良いと思っております。できれば新年度から導入できればということ、予算編成作業に入りたいと思います。

ただし、制度の変更等の作業があるので、現実的には4月から実施するのは難しいと思っております。そのため、時期がずれるかもしれません。6月や7月から行えるように進めていきたいと思っております。



●観光交流人口の増加策について

田中 船釣りをテーマにした観光交流人口の増加策などさまざまな資源を活用した新たなツーリズムの推進の考えはないか。

経済振興部長 釣り船事業者の貴重な収入源ともなり得ることから、市と観光協会が進めているガイドバンク制度に登録していただき、釣りガイドとしても稼いでいただきたいと思います。



超高齢社会にむけて、上天草市において介護従事者は確保されているか



人材確保の競争がおきており人材確保が困難なのは把握している。報酬等も含めて独自の助成を考えたい

高橋 健 議員



高橋 上天草市において介護従事者は潜在能力を含めたところで、十分確保されているのか。また、介護従事者が不足している場合、どのような取り組みを市として行っているのか。

健康福祉部長 介護従事者の確保は、難しくなっている状況です。12月には、大矢野町の事業者が、介護職員の確保が困難なため、利用定員を減らした運営とした現実もあります。その他の事業所も、現場のマンパワー不足は、共通の課題です。

介護従事者が不足している場合、取り組みの内容等で、支え合い活動を促進するため、地域での有償ボランティアなどの啓発に取り組みとともに、介護予防活動の地域展開として、住民主体の通いの場の活動を支援しており、現在54団体が介護予防の活動に取り組んでいただいています。今後も登録団体の増加を目指します。

さらに、上天草高校生徒の市内への就職促進として、生徒と市内求職者Uターンインターン者を対象として、市内事業者との合同企業説明会を開催し、市内6社の介護事業者も参加していただき、市内介護事業者への就職機会の確保を図っています。

上天草高校支援事業として、入学者数の増加を目的に、福祉科の魅力アップに向けた支援を行っており、将来の介護人材の確保への取り組みを行っています。今年度は、上天草高校に有名講師を招き、介護の楽しさ、やりがいについて介護技術の実演を交えて、研修会を実施しています。





ふるさと納税の現在までの寄付額は



寄付総額は8億4千4万7,821円です

北垣 潮 議員

北垣 年度ごとの寄付額は。
経済振興部長

19年度124万2千円、
20年度236万265円、
21年度692万8299円、
22年度379万3251円、
23年度588万8700円、
24年度294万2092円、
25年度502万円、
26年度882万7080円、
27年度4632万215円、
28年度3億4265万5319円
29年度4億1407万6000円
です。29年度は県内2位です。
北垣 億単位になったのは28年度からだが、返礼品の関係もあるか。

経済振興部長 返礼品の送付を27年4月受付分から開始し、更にインターネットによる受付を同年11月から始めたことよって、27年度以降の寄付が増加したのと思われます。
北垣 寄付金の使い方について、一番多いものは。

経済振興部長 寄付金の使い方については、6つの事業に分けており、その中で一番多いのは「その他市長が認める事業」で全体の65%。次に地

場産業の育成、教育水準の向上事業となっております。

北垣 寄付者数と1000万円以上寄付された方は何人か。

経済振興部長 29年度の寄付者については、延べ人数1万5433人、1000万円以上の寄付をいただいた方は1名です。職員の頑張りはもちろん、返礼品の生産者、事業者の努力と、郷友会等での声掛けを行ったり、出身の方が市外で応援してくれたりといったことの集大成で、このような結果になっていると思います。

北垣 返礼品については新しい特産品を作り出す機会にもなると思う。大矢野の若手漁業者で作る新潮会のメンバーが作るアオサは返礼品にできないか。

経済振興部長 アオサは市内産品であり、可能と考えております。



上天草市における児童虐待の現状は



29年度の相談件数は34件です。

嶋元 秀司 議員

嶋元 児童虐待の相談件数については全国的に増加傾向にあるが、組織的な対応や支援策の検討はできているか。

健康福祉部長 通告があった場合、最優先で子供の安全を確保したうえで、課内で組織的な対応方針の判断を行ったのちに、関係課や教育委員会、学校等の関係機関との協議を進め、支援策を決定しています。また児童及び保護者への対応については、個人的な判断の偏り等の防止のため複数で対応に当たり、改善がみられないような場合、必要に応じて児童相談所と協議を行った上で警察等の協力を得ながら児童相談所への送致を行っています。

嶋元 今回の改正児童福祉法では、支援拠点の整備強化が求められているが、今後の支援拠点整備、及び児童虐待防止に向けた市長の方針は。

市長 相談内容も複雑多様化しており、行政としても支援対象者に寄り添う対応が必要だと思えます。また、地域協議会の皆さんと連携を図りながら拠点となるべく、子育

て世代包括支援センター、子供家庭総合支援拠点の設置に向けて検討しているところで。課題を分析しつつ早急に形を整えていきたいと考えます。

●水産業振興について

嶋元 漁業の新規就業支援や若手漁業者をバックアップする育成支援について、市独自の取り組みは考えられないか。

市長 一次産業の支援は大きな課題の一つだと思います。漁業技術の継承や、後継者を育成するために具体的にどういった支援が本市の漁業に沿った支援になるのか、まず若手漁業者の意見を吸い上げて、効果的な目標に向けて検討していく必要があると考えます。



Q

人口減少危機宣言を出して市民と共有すべき



島田 光久 議員

A そこまでする必要がない

島田 将来人口推計によると、日本の総人口が減少し続け、このままだと896の市町村が消滅する危機にあると言われている。当市も合併から15年が過ぎたが、この間の人口の推移は。

市民生活部長 15年間で当市の人口は8046人減少、年少人口（1才から15才）は2101人減少、生産年齢人口（15才から65才）は6393人減少、高齢人口（65才以上）が448人増加しています。

島田 年齢区分を見ると、若い世代の人口がすく減少している。地域格差も見え、今後の人口減少地域の現状と課題をどのように考えているか。

総務企画部長 人口減少が進んでいけば、地域の生産人口、消費人口がともに減少し、地域経済が減退するほか、日常的な地域生活の中でも、住民相互の共助の力が低下することなどが課題と考えています。

島田 厚い子育て支援に力を入れて、人口減少を防いでいる市町村もある。当市も人口減少対策として、子育て環境や経済支援を強化し、若い世代が結婚をし、子どもを授かり、育児や子育てをしながら能力を発揮できる上天草市を目指すべきではないかと考えるが。

市長 全くもって、おっしゃるとおりだと思います。

島田 人口減少に対応できる地域にするため、危機感を市民と共有する必要がある。人口減少危機宣言を出して、まちづくりに取り組む考えはないか。

市長 ぜひ取り組んでほしいと思うし、やる必要があるかと思う。人口減少危機宣言までする必要はないと思います。



Q

通学路への防犯カメラ設置への考えは



桑原 千知 議員

A 各学校と協議を進めながら検討する

桑原 沿道の人通りが少なく、街路灯も満足に設置されていない本市で防犯カメラ設置は子どもたちの安全のためにも有効な対策だと考える。通学路に設置している防犯カメラはあるか。

教育部長 現在のところ設置しておりません。

桑原 今後、設置に向けての考えはあるか。

教育部長 各学校との協議を進めながら、設置を検討していきたいと考えています。

桑原 犯罪抑止には一番の決め手だと思う。プライバシーへの配慮、予算投資を考慮し、前向きに取り組んでもらいたい。

桑原 未来を担う子どもたちの交流ができる体制を整えば、本市も発展すると思う。ぜひとも進めていただきたい。

桑原 図書館と老人福祉センターの複合施設整備計画をいったん凍結し、天草四郎ミュージアムとの連携を意識した歴史資料館と図書館との複合施設を検討することのことだが、その理由は。

市長 検討委員会で協議を重ねた結果、敷地面積の不足や合併特例債の延長、天草四郎をテーマとした一体的な整備の必要性があると判断したためです。

桑原 本市は昨年度、キリシタン関連の資料を多数購入した。図書館と合わせた歴史資料館の建設は大きな意味を持つ。市民の学習の場としての利用はもちろんのこと、市外からも人が訪れる交流の場として、機能を果たすことができる。

副市長 観光客の誘客はもちろん、子どもたちの国際感覚の向上など、さまざまな分野で有益性が認められると前向きに受けとめています。

●国際交流について

桑原 台湾の高雄市との交流が図られているが、そのメリットは。

副市長 観光客の誘客はもちろん、子どもたちの国際感覚の向上など、さまざまな分野で有益性が認められると前向きに受けとめています。



Q 合津川改修を県と協力して進めてほしい

A 県には要望していきます
新宅 靖司 議員



新宅 アロマ横から消防署前までの国道沿いに排水路の測量設計が今年度完了し、来年度完成すると少しは旧道の冠水問題が解消するが、合津川の改修を行わなければこの地域の課題は解決しない。

副市長 合津川の問題については、整備計画づくりに向けて、一生涯命県の方でも取り組んでおります。

新宅 合津川及び国道沿いの農地は休耕地が増えております。

市長 議員の気持ちを背負って、県に要望します。

旧龍ヶ岳町産業資金融資損失補填について

新宅 堀江市長が市長になられた平成26年12月からほとんど入金がないが、今後の対応は。

市長 必ず支払ってもらわなければならぬ債権だと考えています。地道に回収作業をやっていききたいと思えます。



Q 教職員の残業時間の把握はされているか

A 月80時間超えは55名、100時間超えは述べ63名です
宮下 昌子 議員

宮下 全国で教職員の長時間労働が社会問題になっていく。教職員の勤務時間把握が義務化されたが、残業時間等の現状は。

教育部長 4月から11月まで、月に80時間超えは55名、100時間超えは述べ人数で63名です。

宮下 長時間労働の原因及び対策はどう取っているか。

教育部長 教材研究、部活動、公務文書がそれぞれ3割、事務処理と保護者対応が1割。80時間を超える者には、理由についての報告を求めています。学校長に対し、産業医面談を奨励し、働き方の改革について助言するよう働きかけています。

宮下 働き方は改善されたのか。

教育部長 80時間を超えたものがない学校もあります。総時間では減少してきています。

教育部長 今後の課題として、①留守番電話の整備②部活動で外部指導者の活用③地域人材の活用の拡大④学校徴収金

の公会計化⑤教職員の意識改革と効率的な働き方の改善だと考えています。

宮下 特別支援学級数と職員配置はどうなっているのか。

教育部長 小学校16学級、中学校5学級で、教職員は22名。他に、学校の要請で補助員24名を配置しています。

宮下 教職員の配置は足りていると思うか。

教育部長 特別支援学級については、適正に配置されています。普通学級への配置については、要望に応えられていない状況です。

宮下 長時間労働の解決策は、現場の先生方に負担を与えている各種研究授業の簡素化、教職員の話し合いに基づき不要不急の業務の削減・中止、部活動の負担軽減をすすめることではないか。解決策を講じて頂きたい。





堀江市政の二期に向けての抱負は

A 将来に向けた自治体としての 人材育成が重要

小西 涼司 議員



小西 二期目に向けて、粘り強く継続しなければならぬこと、また課題として残されているものは。

市長 将来に向けて自治体として持続できる形を作っていくには、人をどうやって育てていくかということがとても重要だと思っています。

課題は学校教育関係の施設改修や新たに導入されるプログラミング教育に対する対応、ICT化に向けてのWi-Fi整備等、また橋梁・上水道等の更新時期を迎え、生活の中で欠かせない部分になるので、これから整備をやっていく必要があります。

小西 来年度から地方交付税が一本化算定となるが、それに対応した、例えば事業の振り分けや、事業の仕分けを行う予定はないか。

市長 事業の仕分けというか、事業の有効性や、是非といったところの分析は毎年行う必要があると思いますし、

これからも当然やっていく部分です。

今でも財源のうち4割が地方交付税に頼っている状況で、自主財源の確保というのは非常に重要なので、ふるさと納税等の取り組みがやはり必要かと思っています。



議会の主な動き

11月

- 3日 上天草市芸術文化祭 オープニングセレモニー
- 4日 第26回関西天草龍ヶ岳町人会総会 (大阪市)
- 11日 第40回関西大矢野会記念総会 (大阪市)
- 25日 第29回近畿姫戸会総会 (大阪市)

12月

- 2日 第11回社会福祉大会

1月

- 3日 平成30年度上天草市成人式
- 4日 平成31年上天草市消防出初式
- 8日 商工会新年賀詞交歓会
- 16日 天草地域献穀事業推進協議会 第2回総会および 第3回実行委員会
- 17～18日 経済建設常任委員会行政視察 (宇城市、水俣市、甲佐町)
- 22日 九州市議会議長会第4回理事会 (別府市)
- 23～25日 総務常任委員会行政視察 (島根県隠岐郡)
- 27日 みんなでつなGO!かい ～上天草市男女共同参画フォーラム～

議会報告会を開催しました!

(文教厚生常任委員会)

文教厚生常任委員会は11月20日(火)、上天草総合病院で議会報告会を開催し、同病院の医師、看護師、事務職員などを対象に、同病院の現状、課題および今後の医療体制等について、意見交換を行いました。

報告会では、同病院の現状および課題として、常勤医師をはじめ、医療スタッフの人手不足や住民の高齢化に伴う通院交通手段の確保、財政面から見た病院機能維持の問題などが説明されました。

説明を受け、委員から「医療スタッフの人手不足は深刻な問題である。最重要課題として、議会も共に改善策を考えていきたい」、「人口減少の中、病院機能を維持することは難しい課題だが、議会としても病院が存続できるよう、連携し支えていきたい」、「病院側と意識を共有しながら、10年、20年先の病院のあり方をしっかり持っておくべき」などの意見が出されました。

今後、本委員会では同病院の運営について、全面的にバックアップするとともに、地域住民に対する医療サービスの確保及び充実を図っていくことを確認しました。



議会だより「えがお」へのご意見・ご感想を募集します

広報委員会では、議会だより「えがお」に対する皆さまのご意見・ご感想を募集します。

皆さまのご意見等を参考に、市議会をより身近に感じていただけるよう、紙面のさらなる充実をめざしますので、よろしくお願いいたします。



■応募方法 ハガキ、封書、メール、ファックスによりお送りください。

■記入事項 ①住所 ②氏名
③電話番号 ④ご意見・ご感想

■宛先 〒869-3692 上天草市大矢野町上1514 上天草市議会事務局
FAX: 0964-56-4936 E-mail: gikai@city.kamiamakusa.lg.jp

■お問い合わせ先 TEL: 0964-26-5536

笑顔がキラリ

今より良く 生きるために

J Aあまくさ大矢野女性部は、目標の一つである助け合いを通して地域の活性化、住みよいまちづくりを目指してさまざまな活動に取り組んでいます。

終活という重いテーマを明るく分かりやすく寸劇で伝えています。



大矢野町



まちを歩いて

姫戸町



姫浦の縁結びの神様

姫戸町姫浦の小島公園近くに縁結びの神様が祀られています。

絵馬の代わりにヒオウギ貝の貝殻を使い、合わせた貝が同じ形であれば、ピッタリと合うことから、昔から縁結びの象徴や幸福な結婚をもたらすと言われていました。若いカップルをはじめ、多くの人たちに人気のスポットです。

表紙の写真

松島町



松島町の今泉保育園で行われた豆まきの様子です。

赤鬼と青鬼が登場すると、園児たちはビックリして大号泣。それでも負けまいと、手作りの箱に入れた豆を鬼たちに投げ、鬼たちを追い払うことができました。

「泣き虫鬼」や「わがまま鬼」も一緒に逃げて行ったことでしょう。

次の定例会は

2月22日開会です。

ぜひ傍聴にお越しく下さい

詳しくは議会事務局へ 0964-26-5536

編集後記

時の流れは速いものです。刻一刻と時は過ぎ、刻一刻と時代は移りゆきます。

時代は、昭和から平成になり、はや31年目を迎えました。そして、5月には、新しい元号へと変わります。

新しい元号は、新しい時代の幕開けとして、きっと私たちに大きく強いエネルギーを与えてくれるのではないかと大いなる期待を抱いています。

私たち一人ひとりが気持ちを新たに、自らの時代を切り開き、築いていくことが、ふるさとの発展、ひいては国の発展を支える原動力となるでしょう。

私はといえば、「昭和」に生まれ、「平成」を過ごし、「新元号」の時を迎えようとして今、月日の流れの速さに少々戸惑いをおぼえ、移りゆく時代を肌身で感じながら、皆さんと共に明るい未来を創造していきたいと思っています。

最後に、平成22年からご愛読いただいております「えがお」も、今号で平成最後の発刊となりました。新しい時代に向け、今あらためて紙面を見つめ直し、もっと身近に親しんでいただくために、心を尽くしてまいります。

これからもご愛読たまわりますようお願いいたします。(津留 和子)

上天草市議会

広報編集特別委員会

委員長 津留 和子
副委員長 北垣 潮
委員 木下 文宣
委員 何川 誠

小西 涼司
桑原 千知